

こぶしの花だより

待ちに待った春がようやく来たかと思ったら、もう初夏。早いですね。

1年に1度、桜の花が満開になるのを心待ちにしていた方も多かったと思います。今年桜は満開になった途端に春の嵐で散り急ぎ、残念でしたね。お天気は曇りでしたが、見事に咲き揃った満開の桜の写真です。



それぞれに新年度、新学期、入職などを迎えられ、慌しく慣れない時期もあったと思いますが、ようやく少し落ち着き始め、生活リズムが整って来た頃ではないでしょうか（* ^ ^ *）これから長い梅雨と暑い夏がやってきますので、体調管理や食中毒予防に注意しましょう。

行事報告

当院の恒例行事となりました「心と体の健康教室」を去る5月9日（土）に行ないました。朝からあいにくの雨でしたが、多くの方にご来院いただき、職員全員大変嬉しく思いました。



「ふれあいカフェ」では、認知症予防に効果があると言われているトリゴネコーヒーの試飲、シナプソロジー、まちがい探しなどの脳トレ、アロマ、カフェを行ないました。興味のある方は是非お気軽に担当松尾（電話 52-3012）までお問い合わせ下さい。



村田院長の講演は、「地域で安心して暮らすために」をテーマに「今を精一杯生きてこそその人生」「注意してもらえることは幸せなこと」「いくらつけても、自分がしていないと子どもは言うことは聞いてくれない。まずは、親が姿を示すこと」「挨拶は人として基本である。初めと終わりはきちんと」など人生や人として為になる内容でした。



「ふれあいカフェを楽しみにして来ました」「こういうのをしてもらえると助かります」「至れり尽くせりで、職員皆さん、お優しいですね」等のお言葉をいただき、皆様との心の触れ合いができました。来年も開催予定ですので、またのお越しをお待ちしております。



新入職員紹介



デイケアのメンバーさんと楽しみながら、仕事を頑張っていきたいと思います。

クローバー 看護師 高田 直美



4月から1病棟で勤務しています。慣れない事ばかりですが、笑顔を忘れずに一生懸命頑張ります。

1病棟 看護師 松尾 淳子



患者様や業務内容について、また大牟田のことなど色々教えていただけると嬉しいです。

リハビリテーション科 作業療法士 中野樹里



4月から准看護師として勤めさせていただきます。精一杯努力して参りたいと思いますので、よろしくお願いします。

5病棟 准看護師 松本夏和



ベテランの看護師の方々を見習い、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

6病棟 准看護師 菊川 大河



3月から1病棟でお世話になっています。精神科に勤めるのは初めてですが、笑顔で元気に頑張ります。よろしくお願いします。

1病棟 看護補助者 釘崎 理沙



行事報告

5月21日に院内ホールにてゲーム大会を行いました。輪投げ、マグネットダーツ、射的、缶倒しなど午前、午後にそれぞれ4ゲームずつ開催され、皆さん楽しく過ごされました。全てのゲームに参加すると抽選会に参加でき、当選者には賞品が贈られました。



当院までのアクセス



* JR、西鉄「大牟田駅」より徒歩で約 15 分。車で約 5 分。

* 西鉄バスで大牟田市立病院下車し、徒歩で約 5 分。

信和会関連施設



大牟田保養院（精神科・心療内科・老年精神科・内科）

認知症治療病棟 けやき

精神科訪問看護

精神科デイケア・デインイト施設 クローバー

介護老人保健施設 はなぞの

居宅介護支援事業所 はなぞの

訪問介護事業所 はなぞの

訪問看護ステーション はなぞの

通所リハビリテーション はなぞの

訪問リハビリテーション はなぞの

小規模多機能型居宅介護 花ごよみ

介護予防拠点地域交流施設 いこい

外来担当医

平成 27 年 6 月現在

	精神科	内科
月	村田・犬塚	
火	蓮澤・三重野	久保田
水	蓮澤・村田	久保田
木	蓮澤・村田	
金	犬塚・三重野	久保田
土	立花	久保田

外来受付 午前 8 : 30 ~ 11 : 30

外来診療時間 午前 9 : 00 ~ 12 : 30

※初めて受診される方は、事前に当院外来までお電話下さい。

大牟田保養院理念

「私たちは、医療の質の向上と信頼される病院づくりを

目指しています」

— 7 つの基本方針 —

1. 誠実、共感、信頼を基本に、心の通うあたたかい病院を目指します。
2. 地域住民の「こころの健康」を守ることにより、心豊かに安心して暮らすことのできる社会づくりに貢献します。
3. 高い技術力と高品質の医療を提供します。
4. わかりやすい説明と同意のもと、安全で効率的な医療を提供します。
5. 関係機関との連携を深め、地域医療の工場に努めます。
6. 職員の教育・研修を積極的に行い、資質の向上に努めます。
7. 職員が十分に能力を発揮でき、充実した人生が送れる職場環境づくりに努めます。

— 7 つの行動指針 —

1. 患者さんの喜びを自分の喜びとします。
2. 患者さんの問題を自分のものとして受け止め、真摯に対応します。
3. 地域の方に支えられてこそ、病院が存続すると考えます。
4. 患者さんのプライバシーとセキュリティを守ります。
5. 清潔さを保ち、安全で事故のない環境を築きます。
6. 新しいことへチャレンジし、仕事を通して自分を高めます。
7. 絶えず学び、成長し続けます。

編集後記

汗ばむ季節になりました。皆様お元気でしょうか？「息子が小学校に入学した」と以前編集後記に書いたことがありましたが、この春中学校に進学しました。年月が過ぎるのは早いものです。気付けば私の親も歳を取り、「心と体の健康教室」の院長講演にもあったように、「子供を連れて時々実家に顔を見せに行かなきゃ」と思ったりもしていますが、日々の生活に追われてなかなか…。車を運転できる父は時々来ては、孫の心配をしたり、習い事に送ったりしてくれます。家族に支えられて生きていることを常々感じ、子供にも言い聞かせていますが、まだ子供には分からないかな～（^^;）近々実家に行ってみようと思います^^。

広報委員 今岡 恭子

今年度より年に 2 回の広報誌発行となります。